

第 3 回勉強会 レクチャー①

連立事業とまちづくりの事例紹介

(公社) 日本交通計画協会



■ 第2回勉強会で頂いたご意見

- ① 踏切の解消＋安心して歩ける空間の創出
- ② 鉄道とバスの結節機能を有した駅前広場の創出
- ③ 人がたまり、くつろげる場所の創出
- ④ 町工場やまちの歴史など地域の特性を活かしたまちづくりの推進

⇒ 連立事業とまちづくりを推進することで上記の内容を実現している事例を紹介します。

本日の後半で皆さんと意見交換をする『20年後の下丸子駅周辺の姿』の参考になれば幸いです。

① 踏切の解消+安心して歩ける空間の創出

【事例】石神井公園駅周辺(東京都/高架化)

出典:第30回全国街路事業コンクール応募資料

■西武鉄道池袋線(練馬高野台～大泉学園駅間) 連続立体交差事業



■富士街道



**連立事業と合わせて
交差道路を再整備し
安全に歩ける歩道を確保!**

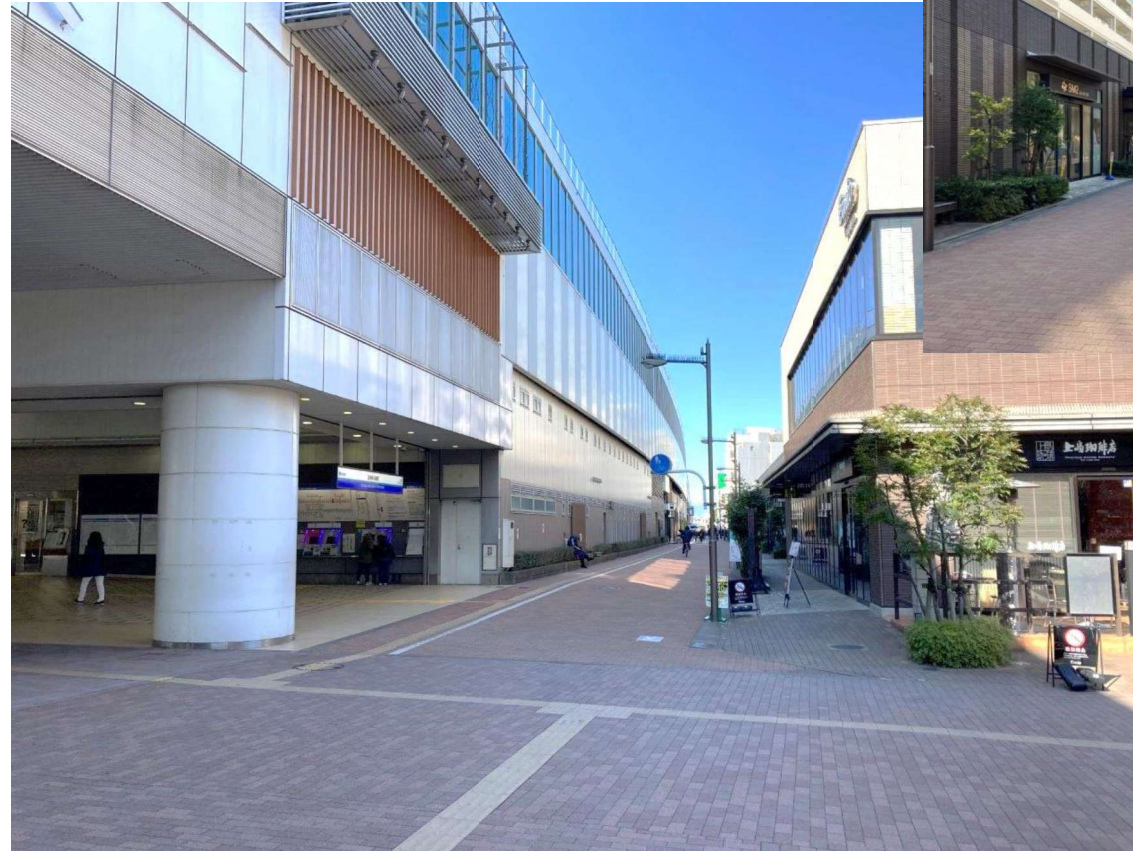


① 踏切の解消+安心して歩ける空間の創出

【事例】石神井公園駅周辺(東京都/高架化)

出典: googlemap、事務局撮影写真

■ エミナード石神井公園



高架下空間とその周辺を
含めた複合開発により
歩いて楽しい空間に！

② 鉄道とバスの結節機能を有した駅前広場の創出

【事例】石神井公園駅(東京都／高架化)

出典:練馬区資料、googlemap

■ 鉄道とバスの結節機能の充実



**高架下空間を有効活用し、
鉄道とバスの結節機能を強化！
雨にぬれずにバスタクシーへの
乗り換えが可能に！**

② 鉄道とバスの結節機能を有した駅前広場の創出

【事例】国領駅(東京都／地下化)

出典: 調布市、東京都資料、事務局撮影写真

■ 連立事業を契機に駅前広場を新設した事例



地元のお祭りなどに
活用する賑わい空間として
整備されたが…

鉄道の地下化により
生まれた空間と隣接する
再開発事業と連携し、
新たな駅前広場を創設



③ 人がたまり、くつろげる場所の創出

【事例】姫路駅（兵庫県／高架化）

出典：姫路市、兵庫県資料

- 駅前の空間を車のための空間から、歩行者中心の空間に



鉄道立体化による交差道路の整備により、
駅周辺への通過交通が減少し、
車のための空間を人中心の空間に！

③ 人がたまり、くつろげる場所の創出

【事例】姫路駅（兵庫県／高架化）

出典：姫路市、国土交通省、公共R不動産、全国まちなか広場研究会資料

■ 芝生広場



■ キャッスルガーデン



■ 大手前通り（社会実験）



④ 町工場やまちの歴史など地域の特性を活かしたまちづくりの推進

地域特性を活かした高架下空間、鉄道上部空間の利活用事例として、以下の事例を紹介しました。

事例	取組の特徴
① 梅森プラットフォーム (東京都大田区／高架化)	● 地域特性を踏まえ「ものづくり拠点＋地域コミュニティ拠点」を高架下空間に設けた事例
② 2k540 AKI-OKA ARTISAN (東京都台東区／高架化)	● 高架下の駐車場や倉庫だったところを、御徒町周辺の伝統工芸を伝えるアトリエショップとし、新たな人の流れをつくった事例
③ 黄金町周辺 (神奈川県横浜市／高架化)	● 高架下空間を活用し、地域・警察・行政・アーティストが協働で「アートのでまちを変える」取組を推進した事例
④ ののみち (東京都武蔵野市、小金井市 ／高架化)	● 高架下の空間を商業施設やコミュニティスペース、保育園、アトリエなど沿道住民の生活を支え、豊かにする機能が充実している事例
⑤ 柏の葉かけだし横丁 (千葉県柏市／高架化)	● 高架下空間を新しいコミュニティやにぎわいを生み出す場所として、下町感あふれる横丁を整備した事例
⑥ 下北線路街 (東京都世田谷区／地下化)	● 鉄道の地下化により生まれた空間を徒歩で回遊でき、魅力的な商業・文化などの機能が充実した、個性的な文化を持つ活気に溢れた拠点とした事例